

トランプ大統領と日本

福山大学客員教授
田中秀征

- *トランプ登場は時代の必然
- *まず性格を見極めよう
- *貧困層が思想の違いを超えて支持
- *国境で立ち往生したりペラル
- *冷戦終結で放たれた猛獣
- *有権者に直結した小池ブーム
- *根が深い官僚システムの病
- *対応を急ぎすぎるな
- *余計な説明が多すぎる
- *旧態依然のエリートへの反発



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

今日はおなじみの田中秀征先生に来ていただきました。いろいろタイミングが合わず、3年ぶりになりました。年初からトランプ大統領の話はさまざまな角度からここでもお話しただいています。今日は「トランプ大統領と日本」ということです。皆さん日本の将来にいちばん興味があるでしょうから、今日はぜひ田中先生のお話をお聞きいただきたいと思えます。それでは先生、よろしくお願いたします。（拍手）

トランプ登場は時代の必然

田中 皆さんこんにちは。3年ぶりだそうですが、毎年こちらに伺っているというふう

に思っています。宮崎勇先生が70歳を過ぎたら3年や5年はあつという間に過ぎるぞと言っていたことを思い出しました。

それにしても今日はとんでもないタイトルをつけたものだと後悔しきりです（笑）。こういう演題で話をする人がいたら、こっちが聞きに行きたいという感じですが、聞き直ってお話をしたいと思えます。

ある意味でトランプさんみたいな人が出てくるというのは一つの時代の必然だと思っています。どうしてそう思うのかという話から始めて、今後の日本の政界——どういうところに望みを託していったらいいのかということをごさくばらんにお話ししたいと思います。

毎日新聞で行われた世論調査の結果を見ると、